

いちのみや市 100 周年実行委員会 第 3 回総会 会議録（概要）

会 議 名	いちのみや市 100 周年実行委員会第 3 回会議
開 催 日 時	令和 2 年 10 月 12 日（月）14：00～14：50
開 催 場 所	一宮市役所 本庁舎 14 階 大会議室
出席委員氏名	粟野委員、安藤委員、伊藤委員、鎌倉委員、葛谷委員、小島委員、五藤委員、酒井委員、高木委員、野田委員、豊島委員、中野委員、星野委員、森委員、横井委員、吉田明委員、吉田真人委員 計 17 名
欠席委員氏名	木村委員、櫻井委員、西岡委員 計 3 名
出席した市職員	総合政策部長、総合政策部次長、100 周年推進室長、課長補佐、主査 計 5 名
会 議 事 項	<ol style="list-style-type: none"> 1. 開会 2. 会長あいさつ 3. 議事 <ul style="list-style-type: none"> ・ 議題 1 2021（令和 3）年度実施事業（案）について ・ 議題 2 いちのみや市 100 周年パートナーシップ要綱（案）について 4. その他 5. 閉会
会 議 内 容	
事務局（次長）	<p>1. 開会</p> <p>定刻となりましたので、ただいまから、「いちのみや市 100 周年実行委員会 第 3 回総会」を開会いたします。</p>
事務局（次長）	<p>2 市長あいさつ</p> <p>開会にあたりまして、中野正康会長からごあいさつを申し上げます。</p>
中野会長	<p>皆さんこんにちは。お忙しい中お集まりいただきまして、誠にありがとうございます。第 3 回の総会でございますが、コロナ禍ですので、大きな会場で距離を取りながらということをお願いしたいと思いません。</p> <p>先週金曜日に、一宮市が中核市に移行することが閣議決定されました。来年 4 月からは保健所、感染症対策、産業廃棄物、景観行政など様々な事業が県から市に移管される形になります。ちょうど 100 周年のタイミングで市がいろんな仕事を頑張ることになりますので、なんとかこのコロナ禍を乗り越えて、明るい形で皆さまと一緒に 100 周年記念事業に取り組んでいけたらと思っております。ちょうど 100 年前</p>

	<p>を振り返りますと、世界で多くの犠牲者を出したスペイン風邪を克服した年が 1920 年になります。このまま頑張っただけでコロナ禍を乗り越えて、来年のいちのみや市 100 周年を、感染症を乗り越えた年ということで、様々なチャレンジに取り組んでいけたらと思います。本日も複数の議事がございますが、皆さまのご協力を最初をお願いいたしまして、私からの開会のあいさつとさせていただきます。本日はよろしくをお願いいたします。</p>
事務局（次長）	<p>ありがとうございました。 ここからの進行は中野会長にお願いしたいと思います。 中野会長、よろしく申し上げます。</p>
	<p>3 議事</p>
	<p>・ 議題 1 2021（令和 3）年度実施事業（案）について</p>
中野会長	<p>それでは、お手元の次第に沿って進めさせていただきます。 はじめに、議題 1. 2021（令和 3）年度実施事業（案）につきまして、事務局から説明をお願いします。</p>
事務局（室長）	<p>（議題 1. 2021（令和 3）年度実施事業（案）について説明）</p>
高木委員	<p>（専門委員会企画事業（案）について説明）</p>
中野会長	<p>ただいまの説明につきまして、ご質問やご意見などがございましたらお願いします。</p>
豊島副会長	<p>事業のピークは 9 月に持ってくる形でしょうか。</p>
事務局（室長）	<p>結果として 9 月に集中することも考えられますが、年間を通して事業を実施することを考えております。</p>
中野会長	<p>9 月 1 日が市制記念日ですから 9 月がピークになりつつも、中核市移行が 4 月 1 日ですので、4 月 5 月から盛り上げていければと考えています。</p>
星野委員	<p>2 点ありまして、1 点目は豊島副会長がおっしゃった件でもあるのですが、翌年の 2 月 3 月まで 100 周年と言うことは、少しぼやけてしまうのではないかと思いますので、綿密な期間設定が必要ではないか</p>

	<p>と思います。2点目は、久しぶりに会議に出て進展が見られることはわかったのですが、今回の資料を紙などでいただければと思います。</p>
事務局（室長）	<p>事業につきましては、先ほど申し上げた通り、皆様の関心の強い時期に実施していきたいと考えております。また本日の資料につきましては、会議後に紙やデータでお送りさせていただきます。</p>
中野会長	<p>来年の2月や3月まで事業を行っている、ズルズルやっている感じになってしまうかもしれませんので、スケジュール管理をしっかりやっていきたいと思っております。ご指摘ありがとうございます。</p>
	<p style="text-align: center;">・議題2 いちのみや市100周年パートナーシップ要綱（案）について</p>
中野会長	<p>続きまして、議題2. いちのみや市100周年パートナーシップ要綱（案）につきまして、事務局から説明をお願いします。</p>
事務局（室長）	<p style="text-align: center;">（いちのみや市100周年パートナーシップ要綱（案）について説明）</p>
中野会長	<p>コロナ禍で厳しい経済状況ではございますが、市の税収も厳しくなる中で、公費をお祝い事に気前よく使うことは難しい状況です。その中でも一部の企業様からは、協力したいというお声もいただいております。世の中全体厳しい中ではございますが、応援しても良いとおっしゃる企業や団体の皆さま方のご厚意におすがりする形で、今回のパートナーシップ要綱（案）を提示させていただきました。メニューも流動的なところがございますが、企業様とご相談させていただきながら追加できれば良いなと思っております。</p> <p>ただいまの説明につきまして、ご質問やご意見などがございましたらお願いします。</p>
星野委員	<p>100周年をお祝いしたい気持ちは、市民それぞれが持っているものだと思っておりますので、例えばファンドレイジングなどでお金を集めることは考えられないかと思いました。そうすれば、一般の人も少しずつお金を出しやすくなるのではと思います。</p>
中野会長	<p>ご提案ありがとうございます。個人も応援しやすい仕組みを作るという点で、事務局何かありますでしょうか。</p>
事務局（室長）	<p>個人の皆さまが応援していただけることはありがたいことですので</p>

	で、検討させていただきます。
豊島副会長	クラウドファンディングの活用も検討してはどうでしょうか。
中野会長	ありがとうございます。クラウドファンディングの活用も考えられると思いますので、今後クラウドファンディングを活用して実施することのアイデアがありましたら、お知らせいただければと思います。
豊島副会長	予算の目標額はありますか。
事務局（室長）	全体としての規模感はありますが、協賛の目標額は今のところ設定しておりません。今後の事業計画をもとに、協賛の募集口数等を検討したいと考えております。
豊島副会長	個別の事業ではなく、100周年記念事業全体にいくらかというような協賛の仕方はありますか。
事務局（室長）	記念事業全体への協賛は、一般スポンサーというメニューでお受けする予定でございます。個人による協賛の話も含め、協賛しやすい形を検討します。
豊島副会長	事業への協賛と全体への協賛は重複しても大丈夫ですか。
事務局（室長）	問題ありません。
中野会長	小さい金額なら応援できるという方のお気持ちを汲み取れるような枠組みを考えていきましょう。
高木委員	濃尾大花火の協賛は個人でも出しやすい金額になっています。例えば、協賛したことが家族の中で話題になるような形などで、広がりを持たせるような協賛の形が望ましいと思います。
中野会長	ご提案ありがとうございます。
	4. その他
中野会長	続きまして、次第4. その他につきまして、事務局から何かありますでしょうか。

事務局（室長）	（市民チャレンジ事業・ロゴマークの使用について説明）
中野会長	<p>市民チャレンジ事業につきましては、少しでも多くの方に考えていただきたいということで、9月の定例記者会見で発表させていただきました。じわじわと浸透して、私も何かやってみようかなという方が増えていけば良いなと思います。</p> <p>ロゴマークにつきましては、すでに様々なところで使っていただいています。委員の皆さま方の関係でもロゴマークを使ってみたいというお話がありましたら、ぜひお知らせいただければと思います。</p> <p>市民チャレンジ事業とロゴマークの使用についてご質問がありましたらお願いします。</p>
高木委員	<p>ロゴマークの件ですが、学校の先生とお話ししたところ、教育委員会から学校にロゴマークを使ってくださいと言っていただければ、家庭への配布物などにロゴマークを使うことができると聞きましたので、子どもたちに100周年の認知が広がるのではないかと思います。</p> <p>そのほかにも100周年の旗の掲示や、冬休みなどの自由課題として作文やポスターを募集するというのも対応可能と聞きましたので、ご検討いただければと思います。</p>
中野会長	<p>ご提案ありがとうございます。本日は一宮市小中学校校長会会長の坂井委員も出席されています。坂井委員、ただいまの提案についていかがでしょうか。</p>
坂井委員	<p>ここまでの話を聞いて考えていたことは、これまでの100年は大人が作ってきた100年であり、これからの100年は小中学生が創り上げていく100年であるということです。ポスターや作文はもちろん協力させていただきますが、それ以外にもイベントにどのように参加していくか、どのように大人の人たちと関わっていくか、そのときに大人がどれだけ一宮市のことを大切に思っているかを伝える場があると良いなと思います。小中学生は普段大人の想いを聞く場がありませんので、コロナ禍で難しいとは思いますが、子どもと大人と一緒に活動できる場があれば良いと思います。</p>
1	
中野会長	<p>ご提案ありがとうございます。大人が子どもたちに、一宮市で暮らすことが魅力的であることをお手本として見せることができないと、子どもたちも不安になってしまうかもしれません。折角の100周年ですので、子どもたちが未来を考えられるような仕掛けを考えていきたいと思っています。</p>

中野会長	本日予定しておりました議事は以上でございますが、折角の機会ですので、100周年に関して皆さまからの想いをお聞かせいただければと思います。
伊藤委員	専門委員の中でも子どもたちと何かできないかという企画を考えましたが、コロナ禍ということもあり諦めてきた部分があります。坂井委員からの心強いお言葉もありましたので、やれることをもう一度考えてみて、次の100年につなげていければと考えております。
中野会長	ありがとうございます。制服の見直しの件で中学生によるシンポジウムを開いたことがあるのですが、今の中学生はしっかりと意見を言ってくれます。何かテーマを設けて、大人と子どもが意見交換できる場は、今後も積極的に作っていきたいと思います。
星野委員	2005年に新市誕生記念事業というものがあり、私もいろいろなことをやり、その時は楽しかったのですが、今に成果が残る事業がほとんどありません。一宮市といえは138周年だと思いますので、38年後の未来像がある100周年事業という意味でも、未来に継続する事業を市民チャレンジ事業として選んでいただきたいと思います。
中野会長	貴重なご意見をありがとうございます。星野委員のおっしゃるとおり、未来につながるという基準も、審査項目に入れさせていただきます。
鎌倉委員	来年の9月と言うと、オリンピックとちょうど重なる時期になると思いますので、そのあたりをうまく盛り上げられないかと思います。もう一つは、まだ100周年の認知度は低いと思いますので、連区や地域づくりなども活用して、できるだけ多くの方が参加できるようになると、認知度も高まっていくのではないかと思います。また、100周年ということはとても歴史があることですので、ダンスや歌など、何かしら後世に残るようなものがあれば良いなと思ってます。
中野会長	貴重なご意見ありがとうございました。
中野会長	<p>本日は議事の進行にご協力いただきまして、誠にありがとうございました。</p> <p>委員の皆さまには、100周年記念事業の実施に向けて、今後とも各方面でご協力、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。</p> <p>それでは、進行を事務局に返します。</p>

事務局（次長）	<p style="text-align: center;">6. 閉会</p> <p>ありがとうございました。</p> <p>以上をもちまして、「いちのみや市 100 周年実行委員会 第3回総会」を閉会させていただきます。長時間に渡りご審議いただきまして、誠にありがとうございました。</p>
---------	--